



今年もがんばります

— 公約実現、くらし福祉優先の区政へ —

がん放射線治療が復活

慈恵医大が葛飾医療センターに別館建設し



慈恵医大葛飾医療センターにて、左よりおりかさ明実、天野ゆうや、中村しんご区議、和泉なおみ都議、三小田准一、中江秀夫区議

線によるがん治療を中止していました。

日本共産党区議団は、区民アンケートに寄せられたがん患者の「引き続き、近くで安心して治療が受けられるようにしてほしい」との願いを受け、地域のみなさんとともに、和泉なおみ氏（現都議会議員）を代表に「放射線治療を残す会」を結成しました。

以来6年間、「がん患者と家族の会」をはじめ、区民のみなさんと力をあわせて



和泉なおみ 都議会議員

「くらし中心の政治」実現に頑張ります

昨年の都議会で八人から十七人に大きく躍進させていただきました。都議会で、認可保育園増設の条例案の提出や、未利用の都用地の内訳を都に出させ、福祉目的に利用可能であると答弁させる等、躍進の力が活きています。

また、猪瀬前知事と徳洲会の問題でも、東電病院売却など、存続・再開のため

て、区議会での繰り返し質問や、区長や慈恵医大本院あての要請、陳情署名行動など、存続・再開のため

の運動に取り組んできました。このたび、ついにその運動の成果が実ったものです。

今年も皆さんと一緒に「くらし中心の政治」を実現するために先頭に立つて頑張る決意です。

葛飾区では、六年越しの運動が実り、慈恵医大葛飾医療センターが、がんの放射線治療を再開することを決定。公約を実現することが出来ました。

今年も皆さんと一緒に「くらし中心の政治」を実現するために先頭に立つて頑張る決意です。

葛飾区では、六年越しの運動が実り、慈恵医大葛飾医療センターが、がんの放射線治療を再開することを決定。公約を実現することが出来ました。

今年も皆さんと一緒に「くらし中心の政治」を実現するために先頭に立つて頑張る決意です。

葛飾区では、六年越しの運動が実り、慈恵医大葛飾医療センターが、がんの放射線治療を再開することを決定。公約を実現することが出来ました。

今年も皆さんと一緒に「くらし中心の政治」を実現するために先頭に立つて頑張る決意です。

葛飾区では、六年越しの運動が実り、慈恵医大葛飾医療センターが、がんの放射線治療を再開することを決定。公約を実現することが出来ました。

今年も皆さんと一緒に「くらし中心の政治」を実現するために先頭に立つて頑張る決意です。

葛飾区では、六年越しの運動が実り、慈恵医大葛飾医療センターが、がんの放射線治療を再開することを決定。公約を実現することが出来ました。

今年も皆さんと一緒に「くらし中心の政治」を実現するために先頭に立つて頑張る決意です。

葛飾区では、六年越しの運動が実り、慈恵医大葛飾医療センターが、がんの放射線治療を再開することを決定。公約を実現することが出来ました。

若者サポーステーションを

天野ゆうや区議初質問



天野ゆうや区議

第四回定例会では、初当選した天野ゆうや区議が若者の雇用問題について質問をいたしました。

現在、非正規雇用は労働者全体の三八％と三人一人が非正規雇用です。とりわけ若者の非正規雇用の比率が高くなってきています。

将来への展望を持ってない状況を放置することは、国に

お隣の足立区では、就労支援を専門とする就労支援課を設置、さらに「若者サポーステーション事業」を実施しています。

七〇〇名を超える就労実績をあげ、全国一六〇ある若者サポーステーションのうちトップクラスです。

足立区にできて葛飾区でできないことはありません。

就労支援事業を抜本的に強化するためにハローワークと連携した「若者サポーステーション事業」を実施するよう求めました。

区は「二〇代、三〇代の若者が希望する仕事ができるよう、必要な支援策を実施する。」と応えました。

足立区にできて葛飾区でできないことはありません。

就労支援事業を抜本的に強化するためにハローワークと連携した「若者サポーステーション事業」を実施するよう求めました。

区は「二〇代、三〇代の若者が希望する仕事ができるよう、必要な支援策を実施する。」と応えました。



発行 日本共産党
葛飾区議会議員団
3695-1111(内2821)
責任者 濱川ひとし

日本共産党 葛飾区議団だより

日本共産党区議団のホームページをごらんください
<http://www.jcp-katsushika.jp/>





三小田准一区議が追及

区役所建替え計画は撤回を

「他の公共施設と同列」とごまかし答弁



区長に申し入れをする庁舎建替え反対実行委員会のみなさん(11月25日)

ことにも現れていま

す。しかし、区長は、区長選挙で、建替え計画を積極的に語らず、投票率も下がりました。公約にも掲げず、積極的に語らないのはなぜかと問うと、区長は「四〇〇以上ある他の公共施設と同列に扱っており、突出させることはしていない」と答弁しました。

区立学童保育廃止計画は撤回を

動で「他の公共施設と同列」と言い訳をしなければならぬほど追いつめています。日本共産党区議団は、引き続き区役所建替えより暮らし応援へ、公約実現に全力をあ

区立学童保育廃止計画は撤回を

十二月区議会で、五か所の区立学童保育クラブを廃止するという方針が示されました。

公立保育園や児童館などをほとんど廃止するという「子育て支援施設の整備方針」の具体化のひとつです。

現在区内には公立二五、民間五三の計七八クラブがありますが、六〇名以上在籍しているクラブは二二もあり(二〇一三年四月現在)。

厚生労働省は、大規模化している学童保育クラブの現状を改善しようと定数を四〇名とする運営基準を検討しています。区内の学童保育クラブは、廃止するどころか新設増設こそ必要です。

さらにこの計画は、来年度から一年生の募集を停止して、三年間で廃止するというものです。学童保育クラブは、異年齢の子どもも集団で成りたつ



葛飾区総合庁舎 奥の7階建て新館は、まだ築35年です

のあり方を考慮しないもので、認めるわけにはいきません。廃止計画が示されている学童保育クラブは次の五施設。

- ・新水元学童
- ・南新宿学童
- ・中道学童
- ・東堀切学童
- ・東奥戸学童



ている保育施設です。これを否定する区の方方は、保育

消費税の軽減税率で

区議会の自公がネジレ

消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書が、定例会の最終日に日本共産党も賛成して採択されました。日本共産党は、現行の税率でも食料品など生活必需品に消費税を

一律にかけることに反対ですから、軽減税率導入は当然だと考えます。しかし、国政での与党の意見が割れて公明は賛成、自民・民主は反対しました。

引かれたものです。意で増税のルールが

新しい年、決意新たに



参議院議員 田村智子

に勇ましく出帆するよう
な思いです。
昨年臨時国会では、
「与党による国会支配」
ともいえる異常な議会運
営が繰り返され秘密保護
法が成立。戦争できる国
づくりへの暴走に、国会

新しい年を迎えました。
さわやかに新年を寿ぎたい
のですが、今年荒海

周辺は怒りの声に包まれました。平和と民主主義
なくして生きられない、
その熱い思いを目の当た
りにして、私も決意を新
たにしています。
党区議団、和泉都議と
も力を合わせて、命、く
らし、平和守れと全力で
がんばります。

無料生活法律相談

区内で週に1〜2回の割合で
無料生活法律相談を行います。
震災についても相談下さい。
(事前に連絡をお願いします)



第一水曜日
天野ゆうや区議
0800(5462)1100



第三金曜日
おりかさ明実区議
0900(3524)6719



第四水曜日
中江秀夫区議
0900(2176)5756



第二木曜日
三小田准一区議
0900(8040)1181



第三水曜日
中村しんご区議
0900(8086)2671